

第7回 若返り療法ハンズオン

好評！NMN点滴療法+医療ナノバブル水素点滴 水素ガス注入療法 ハンズオンライブ講習会

トピック！①新規サーチュイン遺伝子活性製剤「SGS1」②新たな加齢制御製剤「Apigenin」

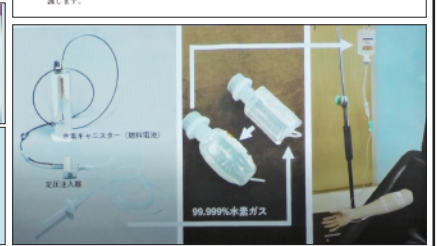
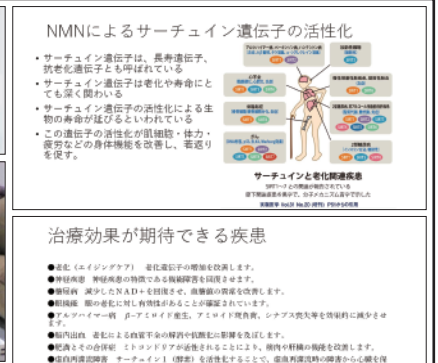
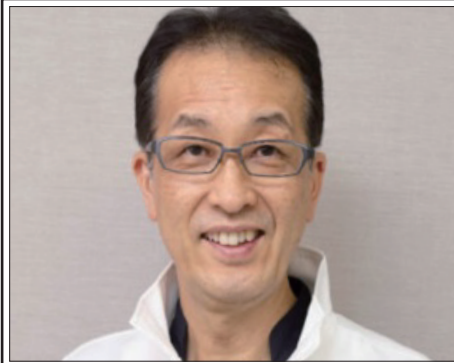
各種製剤コンビネーション点滴メニューのレシピーなどプロトコルも講義で全公開する。

限定15名・受講者のみ（非売品）に講義、ライブ供覧の収録動画を2週間後に進呈

順延

2022年2月13日（日）AM10:00 - PM4:00

講義/銀座中央通り「リロの会議室」ライブ供覧・ハンズオン・体感ライブ/GranProClinic銀座

松山 淳先生 ご逝去により
講師、指導医の変更

JAAS若返り療法講座の専任講師を長くお引き受けいただき、ご尽力いただきました松山 淳先生が昨年12月に永眠されました10月より病院にて闘病され、ご本人も必ずしも早く回復して、順延となった本ハンズオン講習会に間に合わせたとの強いご意志で治療に専念してまいりましたが、治療の甲斐もなくお亡くなりになりました。ここに謹んで、松山淳先生のご冥福をお祈りいたします。

つきましては、松山先生のご遺志を継いで、JAASとしても本講習会を開催するべく、アンチエイジング療法、再生医療に精通し臨床医としても実践され、一方でNMN点滴療法も症例を積んでおられるドクターの招聘に動いてまいりました。そして、平野 敦之先生にお願いすることになりました（講義内容など、松山淳先生のレクチャーを踏襲しつつ、平野先生ご自身の症例報告も追加され、また海外で学ばれた知識、ご経験をともに2011年臨床を開始されたホルモン療法などアンチエイジング療法、再生医療のご講義もお願いしています）

また辻先生には、予定どりのご講演とナノバブル水素点滴のハンズオンご指導をお願いしております。

驚異の若返り薬！NMN（β-Nicotinamido Mononucleotide）を医療用点滴で。点滴製剤はマイナス20℃で保管、点滴により加齢とともに減少するNAD+濃度をあげ、長寿遺伝子サーチュイン、ミトコンドリアを活性化し若返り効果をもたらす。治療プロトコルを公開して併用療法として行う医療用ナノバブル水素点滴、水素ガス注入についても発生装置の仕様とクリニカルエビデンスを伝授してもらう。（裏面：NMN生体内生理作用、安全性 ナノバブル水素点滴）

NMN生体内生理作用、安全性 ナノバブル水素点滴 驚異の若返り薬！NMN（β-Nicotinamido Mononucleotide）を医療用点滴で。点滴製剤はマイナス20℃で保管、点滴により加齢とともに減少するNAD+濃度をあげ、長寿遺伝子サーチュイン、ミトコンドリアを活性化し若返り効果をもたらす。治療プロトコルを公開して併用療法として行う医療用ナノバブル水素点滴についても発生装置の仕様とクリニカルエビデンスを伝授してもらう。（裏面：NMN生体内生理作用、安全性 ナノバブル水素点滴）NMNがもたらす劇的な作用は、幾たびかNHKをはじめ多くの報道番組で紹介されている。動物実験でも、60歳にあたるマウスがたった1週間で生後6か月のマウスに見た目や身体機能が若返るとした映像が流れるなど、NMNは今、世界中で夢の若返り薬として脚光を浴びる。近著「LIFE SPAN 老いなき世界」（東洋経済新報社）の著者でもあるハーバード大学大学院のシンクレア教授（David A. Sinclair）とワシントン大学の今井眞一郎教授らの研究から次々とその驚異の若返り作用が明らかになってきている。-20℃以下の保存で行う点滴療法が医療現場では基本であることから、NMN点滴投与を故・松山 淳医師と同じように早くから導入してきた平野MDにまずはアカデミックなNMNの最新知見を述べていただき、一方で自らの臨床導入した経緯とその作用を臨床評価について講義いただく。

“第二の若返り療法”SIRT遺伝子活性製剤「SGS1」（DR 辻開発）と点滴療法についても初めて明かす。SGS-1によるNAD+→ADP-ribose→サーチュイン遺伝子活性はNMNの3.5倍にも。また平野医師には、臨床知見をもとにホルモン療法、点滴療法、オーソモレキュラーなどアンチエイジング療法、再生医療のご講義もお願いしています。NMN点滴によるサーチュイン遺伝子活性のおよそ3.5倍ともいうSGS-1は、新たな若返り療法だ。医療機関のみで行える点滴メニューに今後加わる最有力の若返り製剤で、DR辻が開発した。辻医師がその評価と検証をお願いした。さらに午前の講義から、所をクリニックに移し、NMN点滴のハンズオンライブ供覧とあわせて希望する医師に前回と同じようにNMN点滴の体感をしてもらう。ナノバブル水素発生装置、点滴とあわせて、NMN点滴の準備、前処置、NMNを含む点滴液の作成、点滴時間など付帯的なプロトコルもハンズオン会場でご教授いただくことになる。また禁忌、副作用情報についても言及する。同医師が実際に使うNMN点滴製剤の取り扱い会社にも同席いただき、導入をする際の法的な根拠（NMN臨床試験の院内処方外部委託）、注意事項、同意書をふまえた個別契約そして、NMN製剤の保管、使用などの取り扱いマニュアルなどを説明してもらう。

2月13日（日）プログラム

◎受付 AM9:30～ 受付 銀座中央通り「リロの会議室」（詳細地図はお申込時）

◎AM10:00～11:30 **DR平野の若返り療法 アンチエイジング医学の基礎とNMN**
「アンチエイジング医学の基礎と応用～ホルモンセラピー、VCほか点滴療法、オーソモレキュラー療法など抗加齢医学とその実践 ①NMNの最新知見とそのメカニズム、そして点滴治療への応用とDR平野による症例報告 ②ルネスクリニックDR平野による各種点滴療法と幹細胞および上清点滴の実践
(医) 美健会 ルネスクリニック理事長 平野 敦之MD

◎AM11:40～PM12:20 **DR辻の水素療法 講義**
「医療用ナノバブル水素点滴療法の基礎と実際～抗酸化、抗炎症への治療術と点滴および水素ガス注入と鎮痛療法について トピック：新規サーチュイン遺伝子活性製剤「SGS-1」
(医) 医献会 辻クリニック理事長（一般社団法人 臨床水素治療研究会代表理事） 辻 直樹MD

◎PM12:00～12:40 休憩・昼食（お弁当 お茶支給）

NMN製剤取扱および治療における法的知識

「NMN製剤の法的な説明と導入にあたっての個別契約、同意書など」

◎PM12:40～ 全員で徒歩3分移動 GranProClinic銀座へ

◎PM12:45～2:00 **NMN点滴療法ハンズオンライブ①**

「NMN点滴の準備、前処置、NMNを含む点滴液の作成、点滴時間など付帯的なプロトコルと取り扱いマニュアルと点滴供覧」
(医) 美健会 ルネスクリニック理事長 平野 敦之MD

◎PM2:00～2:40 **NMN点滴療法ハンズオンライブ②**

「希望者によるNMN点滴 体感」

◎PM2:40～3:30 **ナノバブル水素点滴、発生器**

「ナノバブル水素点滴の取り扱いについて、発生器から点滴バックへの準備とやり方」
(医) 医献会 辻クリニック理事長（一般社団法人 臨床水素治療研究会代表理事） 辻 直樹MD

◎PM3:30～ 修了認定証授与・記念写真

2022年2月13日(日) 第7回 若返り療法ハンズオン

好評! NMN点滴療法+医療ナノバブル水素点滴療法

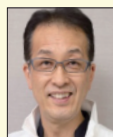
+新規サーチュイン遺伝子活性製剤「SGS1」点滴ハンズオン体感ライブ講習会

JAAS会員には認定医取得のための3単位を重複適用

1回毎の受講で修了

2022年2月13日(日)
第7回 若返り療法ハンズオン講義
東京都中央区銀座 リロの会議室
ライブ供覧・ハンズオン・体感ライブ
GranProClinic銀座

修了証

(医) 美健会
ルネスクリニック理事長
平野 敦之MD

留学時代に出会った再生医療に衝撃を覚え、帰国後大学を辞し、葉山ハートセンターにおいて、抗加齢医療の実践を始める。医学的アプローチによって老いや衰への進行を遅らせ、発症リスクの軽減を図り、心身の健康や若さ美しさを取り戻そうとする抗加齢治療では、いち早く栄養解析やホルモン補充療法や新しい医療機器による処置も行う。また幹細胞や培養上清液を用いた再生医療、新しい機器を用いた光線療法を診療に導入していく。そして大学や組織の中、保険診療だけではできない理想の抗加齢医療や再生医療を実践したいと思い、自分のクリニックを開業する。ルネスクリニックは現在2院だが、今後、分院を順次拡張していく予定だ。

同院の自費診療部門では衝撃波治療、各種点滴療法、オーソモレキュラー、ホルモン補充療法、幹細胞再生医療に加え、NMN点滴療法を行う。1982年 和歌山県立医科大学 医学部 卒業後、米国ピッツバーグ大学メディカルセンター留学、帰国後、和歌山県立医科大学 泌尿器科 助教授を経て、2004年葉山ハートセンターに勤務。2011年医療法人社団みき会サンフィールドクリニックの院長に就任し、再生医療を実践する。2015年 ルネスクリニック開設

2000年初頭JSCAM日本抗老化医学会を設立し、その治療術を提唱してきた松山MDが総合ホルモン補充療法、点滴療法につづきhGH放出ペプチド療法、幹細胞培養上清、ホルモンペレット療法など2019年には3回にわたり最新の若返り医療を伝授してきた。そんな松山淳先生のご逝去は残念でならない。

2020年コロナ禍に見舞われ1年中断した本シリーズだが、今年5月、7月に第4回、第5回の再開シリーズを開催している。第4回では、NMN点滴・ナノバブル医療用点滴療法が行われ、募集参加枠が定員オーバーとなった。その「お目当て」がNMN点滴療法だったことはいうまでもない。NHKが放映した【最先端のアンチエイジング NMN】の収録映像をダイジェスト版で流したあと、若返りへと導く体内作用、その動態について解説しながら、松山医師が早くから行ってきたNMN点滴療法における治療効果について、症例をみながら述べていった。ライブ講習会の性格上、詳しい内容は控えさせてもらうが、「ナイアシン」の一種ニコチンアミドモノヌクレオチドであるNMNは、NAD+になってミトコンドリアの活性、サーチュイン長寿遺伝子の活性化をはかる一方、NAD+そのものは安定性が低いため、治療には使えない(松山医師)ため、日米の研究者(シンクレア博士、今井教授ら)がNMNによる若返り作用を見出したと述べて、アメリカでは当初NAD+の投与を試みていたことを明らかにした。

点滴治療こそ、すでに国内で8500回の点滴症例を集め、有効性、安全性を臨床学的に検証し、今秋には臨床医師らの論文掲載も予定していることも報告された。

【第4回ハンズオンレポート】お目当てNMN点滴で、参加定員オーバー
医師の監督下(医師の裁量権)臨床試験として臨床評価、追跡し、安全性確保が

実際のNMN製剤の取り扱いについては、午後のクリニックでの体感ハンズオンで詳しく解説することになるが、同席した製剤供給メーカーから導入する際の法的な注意事項(未承認製剤における院内調剤のアウトソーシング)同意書をふまえた個別契約の締結、使用における取り扱いマニュアル、医療広告ガイドラインの遵守などの説明が加えられ、参加医師のみの厳格な個別契約でのハードルを設けて「導入」手続きへと進む。

後半は、NMN点滴と併用する、臨床水素治療研究会が開発した医療用ナノバブル水素発生器と点滴療法について講師・松山MDから講義が続いた。特殊な構造により気体を効率的にナノバブル化して点滴溶液に溶け込ませるため、活性酸素の除去によるさまざまな治療、体質改善効果に加え、美肌、美白など美容目的にも十分にその効果を発揮できることを、導入後の臨床症例を示しながら発表した。午後からは、講義会場から徒歩数分の場所にあるGranProClinic銀座にところを移し、NMN点滴体感(5名の医師)を行いながら、点滴バックの準備(NMN製剤の解凍、容量、必要備品の準備、点滴ルートの確保など)そして滴下速度、点滴液の浸透圧など取り扱いの手順を参加者は学ぶことになる。また水素点滴についても取り扱いについて説明された(ライブの詳細については控えさせていただきます)。

そして今回、好評を得たNMN水素点滴療法の2回目となっていたが、松山 淳医師のご逝去により、その遺志を継ぐべく、平野医師そして辻医師にお願いして開催する運びとなった。

□NMNと点滴製剤(日本薬局方に準拠した製剤および溶液の安全性を担保および臨床評価のデータあり)

ヒトの体では常時、NAD(ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド)というエネルギー代謝の関連物質が合成され、そこで必要となるのがNMN(β-ニコチンアミド・モノ・ヌクレオチド)という中間物質。歳を重ねるにつれNADは体内から減っていき、その合成過程の中間物質NMNを補給することで新たなNAD合成が可能になる。細胞内部にNADが増加するとブドウ糖の糖質代謝が促され、再びATP(アデノシン三リン酸:ATP)という生命維持に不可欠な生体エネルギー物質の大量生成が復活していく。近年、ワシントン大学の今井眞一郎教授、ハーバード大学大学院のシンクレア教授(David A. Sinclair)らの研究が、NADの合成促進によって長寿遺伝子に関わるサーチュインという物質を活性化することを見だし、これによってNMNを摂取すればサーチュインも活性化され、老化によって損傷したDNAの修復をうながすことが可能になる。安全性についても、昨年慶應義塾大学医学部内科学(腎臓・内分泌・代謝)教室の伊藤裕教授らと、米国ワシントン大学医

学部の中井眞一郎教授らの研究グループが、抗老化候補物質として期待されるNMNが健康人に安全に投与可能であることを明らかにした。それによると、10人の健康な男性を対象にNMNの単回投与の安全性を調査するための臨床試験を実施し、100、250、および500 mg NMNの単回経口投与により、単群の非ランダム化介入が実施されたが、臨床所見とパラメーター、およびNMN代謝物の薬物動態などについて、健康な男性では重大な有害作用を引き起こすことなく効果的に代謝されたという。

□医療用ナノバブル水素発生器と点滴療法

「なぜ水素で細胞から若返るのか」(PHP新書)の著者としても知られる辻 直樹 辻クリニック院長(臨床水素治療研究会 代表理事)が開発した医療用ナノバブル水素発生器は、巷の通販で売られるナノバブル水素器とは全く違うもので、特殊な構造により気体を効率的にナノバブル化して点滴溶液に溶け込ませる。活性酸素の除去によるさまざまな治療、体質改善効果に加え、美肌、美白など美容目的にも十分にその効果を発揮できるという。

○日時・場所 ■2022年2月13日(日) 東京都中央区銀座 リロの会議室/GranProClinic銀座

○受講対象 ■美容外科形成、美容皮膚科、アンチエイジング内科、皮膚科、婦人科、泌尿器科、整形外科、眼科などすべての診療科(JAAS非会員も受講可)

○資格取得 ■本講座受講のみで修了証授与(JAAS会員は3単位重複授与)

○NMN点滴製剤、医療用ナノバブル水素発生器の供給

■本講座受講者に対して、ライブで使用した製剤、発生器の供給についての取り扱い説明、治療マニュアルなど共に、個別契約としての同意書を取りながら、供給を行う。

○定員・参加費用 ■限定15名/受講料 80,000円(税別)、DR松山ハンズオン受講履歴者 70,000円(税別)、NMN点滴、ナノバブル水素併用体感(5名まで) 30,000円(税別)(※治療費50,000円のところ、受講医師特別価格となる)

○受講者全員に ■参加者全員に当日の講義・ライブ供覧の収録動画を配信します。(終了後2週間)なお本動画は参加者のための自宅学習用のため、非売品です。

○主催: JAASアカデミー 〒104-0033 東京都中央区新川2-21-15-1007 tel 03-6222-3121

○後援: JAAS日本アンチエイジング外科学会

参加登録 <<お申込書>>

JAAS FAX 03-6222-3125

お申込者には御請求書を発行・事前登録制のため、お早めのご入金をお願いいたします。

お名前	病院・施設名	電話 FAX
ご住所		
2022年 ■ 2月13日(日) 定員15名		
受講料 80,000円(税別) × 名 =		円
DR松山ライブ受講歴者 70,000円(税別) × 名 =		円
5名までNMN、水素点滴体感費 30,000円(税別) × 名 =		円